

「心臓リハビリテーションが対象患者の身体・心理機能に及ぼす効果の検討」 研究実施のお知らせ

1. 研究の対象となる方

2021年4月1日から2030年3月31日に、当院で心臓リハビリテーションを受けた方へ

2. 研究の目的

当院で心臓リハビリテーションを実施した患者さんの身体・心理特性の傾向を把握し、治療経過の定期的かつ継続的な評価を通して、心臓リハビリテーションが各種機能に及ぼす効果を明らかにすることを目的とします。

3. 研究の方法

2021年4月1日から2030年3月31日までに当院で心臓リハビリテーションを実施した患者さんにおける基本情報・医学的検査情報の結果や、各種身体・心理機能評価の結果をもとに、心臓リハビリテーションが身体・心理機能へ及ぼす効果について検討します。

4. 研究期間

研究機関の長の許可日 ～ 2031年3月31日

5. 研究に用いる試料・情報の項目

情報：年齢、性別、診療録情報、医学的検査情報、各種身体・心理機能評価の情報等

試料：該当なし

6. 外部への試料・情報の提供

該当なし

7. 研究組織（試料・情報を利用する者の範囲）

この研究は以下の責任者のもとで実施します。情報の利用者は内科学講座循環器内科学教室とリハビリテーション部の研究者のみです。

【研究責任者】

山梨大学医学部 内科学講座循環器内科学教室 教授 佐藤 明

8. 試料・情報の管理について責任を有する者

山梨大学

9. 個人情報の取扱いについて

収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

10. 利益相反（企業との利害関係）について

この研究のために使用する研究費はありません。また、この研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益相反は存在しません。なお、研究責任者及び分担研究者は、利益相反について本学医学研究利益相反審査委員会に申告し、適切な実施体制であることの審査を受けております。

11. お問い合わせ等について

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、メール又はお電話にてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんや代理人の方のご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下までメール又はお電話にてご連絡ください。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

山梨大学医学部附属病院 リハビリテーション部 理学療法士 上原 泰樹

メールアドレス：tuehara@yamanashi.ac.jp

TEL：055-273-9805